

自閉症支援実践報告会

by 北摂杉の子会&はるにれの里

～大阪と北海道から自閉症支援について発信するセミナーです～

大阪府高槻市に法人本部をおく北摂杉の子会は、「地域に生きる」という理念の下、高槻市や大阪市を中心に、児童から成人まで幅広い事業を展開されています。その先駆的な実践は間違いなく日本トップクラスであり、はるにれの里も多くの示唆を受けてきました。

このたび、札幌の地で、北摂杉の子会とはるにれの里のコラボセミナーを開催することとなりました。長崎大学大学院の岩永竜一郎氏による基調講演、そして北摂杉の子会とはるにれの里からの実践報告と、実に盛りだくさんで中味の濃いセミナーです。多くのみなさまのご参加をお待ちしています。

主催：社会福祉法人はるにれの里

協力：社会福祉法人北摂杉の子会

後援：自閉症援助技術研究会

会場：札幌サンプラザ 金枝の間

札幌市北区北24条西5丁目 TEL 758-3111

駐車場に限りがあり、有料です。公共交通機関でお越しください。(地下鉄南北線北24条駅そば)

※当日、使用する部屋が変更になる場合もございます。札幌サンプラザ内の表示をご確認ください。



日時：平成27年8月9日(日) 9:30~16:30 (受付9:00開始)

定員：300名 参加費：2000円(自閉症援助技術研究会会員は1500円)

お申し込み方法：「自閉症支援実践報告会参加希望」と明記の上、氏名、所属(職種)、連絡先(電話番号等)を郵送またはFAX、もしくはe-mailでご連絡ください。定員を越えてしまっていて参加ができない場合のみご連絡いたしますので、連絡がない場合は参加可能だとは判断できません。

お申し込み先 〒007-0032 札幌市東区東雁来12条4丁目1番5号

札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる

(担当：札幌市自閉症者自立支援センターゆい 加藤 潔)

FAX 011-790-1604

e-mail sapporo-hattatsu@harunire.or.jp

当日のプログラム（時間帯や順番が変更になることもございます。あらかじめご了承ください）

9：30～9：40 オリエンテーション

9：40～11：40 基調講演①

「自閉症スペクトラムの人たちが幸せな生活を送るために支援者ができること

～それぞれのライフステージで支援者が考えておくべきこと～」

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 准教授 岩永 竜一郎氏

自閉症スペクトラムの人たちにとって、幸せな生活とは何なのか。そのために、幼児期、学齢期、そして成人期に携わる支援者が考えておくべきことは何なのか。さまざまなタイプの自閉症スペクトラムの人たちとかがわってこられた岩永先生に、そのヒントをいただきたいと思います。

主な著書

自閉症スペクトラムの子どもの感覚・運動の問題への対処法～東京書籍

もっと笑顔が見たいから～発達デコボコな子どものための感覚運動アプローチ～花風社

12：40～13：40 基調講演②

「強度行動障がいと虐待防止」 社会福祉法人北摂杉の子会 常務理事 松上 利男氏

強度行動障がいのある方への支援者養成研修が全国各地で始まっています。虐待防止の視点と合わせてお話いただきます。

13：50～14：30（質疑応答5分含） グループホームでの生活～15分×2つの報告

発表者：（はるにれの里）札幌市自閉症者自立支援センターゆい 吉井 宏孝

発表者：（北摂杉の子会）レジデンスなさはら 伊名岡 宏氏

14：40～15：20（質疑応答5分含） 日中活動や就労支援の現場から～15分×2つの報告

発表者：（はるにれの里）サポートセンターあらいび 掛端 亮二郎

発表者：（北摂杉の子会）ジョブジョイントおおさか 星明 聡志氏

15：30～16：10（質疑応答5分含） 療育ができること～15分×2つの報告

発表者：（はるにれの里）児童発達支援センターさんりんしゃ 亀田 沙枝果

発表者：（北摂杉の子会）児童デイサービスセンターan 西ヶ峯 佐登子氏

16：10～ 岩永氏からのコメント（まとめ）

※このセミナーは、札幌市自閉症者自立支援センターゆいと札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがるの開設10周年記念イベントのひとつにもなっております。

郵送・FAX等でお申し込みの際にお使いください

お名前（ふりがな）	ご所属	連絡先の電話・FAX・メールアドレス